

天一覽後五  
西下三三

秘啓

諸公が全力ヲ舉ゲテ國民協會ヲ  
振カントシタルノ事業ハ（諸公ハ全力  
ヲ尽シタルニアラサルカ）世人ハ一般ニ斯ク  
見認メタル也）今ヤ大概失敗ニ歸  
セリ吾來タレトスルモ十二八九ハ失敗  
ニ歸スニシテ諸公既ニ反對者ヨリ宣  
戦ヲ布告セラレ居ルナリ

宣布戦勝ヲ謀ツテ後ニ百事

戦後ノ策ヲ講スニシ

諸公今ノ如クニシテ義シ戦ヒ敗ルレハ

亦善ニシ條理道德ノ説クキノ策ア

ラニヤ

唯其時ニ於テハ敗軍ノ將戦略  
ノ説クキナキヲ懐ミテ瞑目スルノ外  
ハナキ也

諸公ハ初メヨリ戦略ヲ謀タルナキ



ハナキ也

諸公ハ初メヨリ戦略ヲ修ムルナキ  
カ者人ハ多ク之ヲ疑フ也

諸公ガ國々協會ヲ招カンガ為メニハ  
時方ノ氣合ヲ換スルヲ意トセズ  
時方ノ離散スルヲモ顧ミズ而シテ

曰ク器川曰ク白根曰ク元田吾人ハ  
疾クニ彼等ノ行動行為ヲ見テ味  
而彼等ヲ信セス又決而諸公ノ時方  
タルモノニアラサルヲ知レリ

曰ク佐々曰ク清浦曰ク安場曰ク  
松平曰ク野村吾人ハ決而彼等ノ  
勢力ヲ以テ少數ノ國々協會ヲ  
スラモ動カス一カラサルヲ知リシ也

諸公ハ何故ニ現内閣洲ノ中堅ヲ  
定メガルカ政敵ハ實ニ中堅ヲ定メ  
陣列ヲ整ヒテ攻迫至レリ

諸公ハ戦既ニ開カレタルニ何故ニ勝  
戦ノ策ヲ講セザルカ

鄙生百方考慮スルニ兎モ角モ  
諸公ハ第十議會ニ早クモ勝美



鄙生百方考慮スルに兎も角モ  
諸公ハ第十議會ニ早クモ勝算  
ヲ立テ、戦ヒ勝テ後百事為スレシ  
ル議會ニシテ今ノ如キ形況ヲ以テ  
失敗ニ歸セハ到底諸公ハ何等  
ノ辞ナク又何等ノ面目モナキ也  
松平ハ良次官也寺自ハ良高長  
也平常行政ノ術ニ當ル是誠ニ  
高貴ナルレシ也此議會法戦ノ  
一ハ事順ル履鞋鞆法ニシテ到  
底田舎武士ノ能ク堪ヘ得キモノニ  
アラス  
諸公頼クハ餅ハ餅處ヲ使用シ  
テ宜シク陣頭ニ臨ミコトヲ切  
望ス  
戦既ニ開カレタリ必勝ノ氣ヲ講  
スル最大急務也  
諸公文友ノ親疎ヲ論スルノ暇ナシ  
最早今日ノ形勢トモ敵ツタル以上ハ  
宜シク中堅ヲ進歩臺ト定メ加之  
真疾驅良ニ申立及無所属實



最早今日ノ形勢トモ成ツル以上ハ  
宜シク中堅ヲ進歩童ト定メ加之  
真疾驅良ニ中立及無所屬實  
業團等ヲ應呼セシノ方一無迄  
ニ攻迫シテ而シテ臨機或ハ自由ヲ  
割キ國民ヲ割クノ戰略モアラン  
諸公ハ宜シク既往ニ鑑ミ當來ヲ  
考ヘテ戰陣ヲ整ヘラシムテ切  
望ス

敵勢ハ多年ノ練磨也歴史的  
ノ順序モ出來タリ味方ニ歴史  
未タ成ラズ諸公味方ノ境遇モ誠  
ニ困難ノ立場ナルレシ諸公ハ敵ト  
味方トヲ明別セラレタル以上ハ出來  
得ヘキ限りハ味方勢ノ戦ヒ易ク  
シテ對戦ニ堪ヘ得ヘキノ途ヲ講シ  
テ何部分ノ讓歩ヲ許サレカラス  
サレ也

諸公宜シク焦眉ノ急ヲ救ハシム  
テ切望ス  
楮餘在お鳳句凡



考へテ戦陣ヲ整へラシムルヲ切  
望ス

敵勢ハ多年ノ練磨也歴史的  
ノ順序モ出来タリ味方ノ歴史  
未タ成ラズ諸公味方ノ境遇モ誠  
ニ困難ノ立場ナルレシ諸公ノ敵ト  
味方トヲ明別セラシタル以上ハ出来  
得キ限りハ味方勢ノ戦ヒ易ク  
シテ對戦ニ堪へ得キノ途ヲ講シ  
テ何部分ノ讓歩ヲ許サレカ  
サレ也

諸公宜シク焦眉ノ急ヲ救ハシム  
ル切望ス  
楮餘在お鳳匂

十二月廿二日



秘展

130 1 2 3 4 5 6 7 8 9 140 1 2 3 4 5 6 7 8 9 150 1 2 3 4



圓

圓